



# 鶴小 ICT 通信

令和4年1月17日 第7号



## 情報モラル

Active  
Adaptive  
Assistive

2022年を迎え、三学期が始まりました。子供たちは寒さに負けず、元気良く学校生活を送っています。

鶴小ICT通信第4号でもお伝えしましたが、タブレット端末を効果的に活用する一方で、気をつけなければならないことがあります。それは、インターネットを中心としたネットトラブルに巻き込まれないことや、正しい情報モラルを身につけることです。鶴ヶ丘小学校では、学年の発達段階や活用方法等に応じた情報モラル教育を行っています。子供たち一人ひとりが自分事としてとらえ、これからの生活に活かしていけるよう、指導してまいります。

以下に文部科学省が提供している動画をご紹介します。スマートフォンやタブレット端末の利用については、ご家庭でも約束事を決め、見届けていただく必要があります。子供たちの健やかな成長のために、ご協力をお願いいたします。

### 情報化社会の新たな問題を考えるための教材

文部科学省から、以下のように説明されています。

「近年、児童生徒が、無料通話アプリやSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)、オンラインゲーム等の利用などを通じて、長時間利用による生活習慣の乱れや不適切な利用によるいわゆる「ネットの使い過ぎ」に陥ってしまったり、ネット詐欺・不正請求などの「ネット被害」、SNSによるトラブルなどに巻き込まれてしまう可能性が高まっています。本教材は、このような情報化の進展に伴う新たな問題に対応するための教材です。」

様々な角度から情報モラル等について考えられる動画が、多数掲載されています。ご家庭でもぜひご活用ください。



文部科学省/  
mextchannel

### 子供の様子 1年生

1年生は、上に紹介した動画の中から、「学習用タブレットの上手な使い方」を見ながら、情報モラル等について学習をしました。

タブレットを壊してしまったり、危険な情報にアクセスしてしまったりする登場人物を通して、正しい使い方について考えました。

子供たちは、「タブレットを大切に使う」「人にパスワードを教えない」「大人がいるところで使う」等の考えを、ワークシートに書いていました。

